



なでしこ 宮崎

ナースセンターだより vol.77



健康増進普及月間啓発イベント



都城保健所職員対象のPPE着脱訓練



都城保健所 健康づくり課 保健師



電話相談対応



都城保健所 健康づくり課
疾病対策担当 保健師



結核患者のDOTS



採血業務（結核の接触者検診）



都城保健所 健康づくり課 健康管理担当 保健師

宮崎県都城保健所

都城保健所は、都城市と三股町を管轄する県内で最も大きな県型保健所です。

当所では、保健師12名が健康づくり課に在籍し、難病、在宅緩和ケア、結核・感染症、精神保健等の相談対応や家庭訪問を行うとともに、自然災害等の際の健康危機管理や地域の健康課題解決のため、関係機関のネットワークづくり等を行っております。

公衆衛生の拠点で働く保健師として、地域の保健、医療、福祉等の関係機関と連携を図りながら、住民の健康増進のため、日々業務にあたっています。

CONTENTS

- 会長あいさつ
- 施設代表者会議報告
- 看護進路相談会
- ふれあい看護体験 2024
- 認定看護管理者教育課程ファーストレベル研修
- 宮崎県保健師助産師看護師実習指導者講習会

- 新人看護職員研修教育体制づくり支援
- 専門・認定看護師からの情報発信
- 在宅支援室よりお知らせ
- 看護師職能委員会Ⅱ企画研修会
- Let's take a break
- NURSE CENTER LETTER vol.77
- 理事会報告
- お知らせ

令和6年度会員数

(令和6年10月21日現在)

●保健師	191名
●助産師	234名
●看護師	7,681名
●准看護師	389名
合計	8,495名

会長あいさつ



猛暑の続いた夏から、ようやく秋を感じる気候となりました。

年始の能登半島の地震に心を痛めておりましたが、宮崎においても8月の地震、9月の台風・竜巻など例年にない自然災害が発生し、多くの施設や家屋の被害が発生しました。被災された皆様へ、心からのお見舞いと共に一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

9月に熊本市で開催された日本看護学会は、約4000人が参加し、「看護の健康危機における看護の真骨頂」をメインテーマとして、日本看護協会高橋会長の基調講演「健康危機における医療体制と看護の発展」で幕を開けました。講演では、かつての地震災害から、現在の新興感染症、メンタルヘルス関連の健康被害、更にはNBC災害などの健康危機下で、看護が人々の生命・健康・生活を守るために最善を尽くし、看護の価値を発展・創造させてきた歴史を語られました。そして、いざという時、力を発揮するためには、日頃の看護実践から本質を見極め、概念化すること、経験から学ぶこと、最新の知見を得るために学び続けることで専門職としての自律性を高め、「看護の使命を果たすことを本来の姿(真骨頂)として社会の期待に応え、働きかけ、さらなる専門性を発揮することが求められている」と語られました。

学会参加は、有益な情報が満載で、「看護職の生涯学習」の意義を再認識する機会となりました。

災害時に活躍する、「災害支援ナース」の法的な整備はなされましたが、多くの都道府県において、看護協会と県の連携締結を含めた出動体制の整備が途上です。有事の際、看護職が遅滞なく「真骨頂」を発揮するために、早急に整備を進めてまいります。

会員の皆様方には、本協会事業のご理解と変わらぬご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

公益社団法人 宮崎県看護協会

会長 久保 敦子

令和6年度施設代表者会議報告 ～看護職の確保をテーマに開催～

常務理事 永野 秀子

10月1日に開催した施設代表者会議には、75名の出席がありました。日本看護協会、本協会の活動報告ならびに「看護職の確保」をテーマとし、ナースセンター事業紹介と各種調査結果をお伝えしました。報告内容が皆さまの施設での人材確保対策に役立てていただければ幸いです。(会議内容は、会員専用のWEBページ「キャリアナース」で確認できます)

アンケートでは「他施設との交流ができた」が82%、「新たな気づきがあった」55%でした。ご意見からも、看護職の確保において各施設の取組につながる会議になったのではないかと思います。



アンケートに寄せられたご意見(一部)

良かった点

看護職の確保に関して「意見交換をしたことで、自施設でも取り入れたいことのヒントがあった」「人材確保において実用的な内容で、管理部や管理職と共有し役立てたい」、「得ようとした情報が含まれていた」「給与や求人对策で自施設での交渉に使える」などでした。

改善点

「意見交換の時間が足りなかった」「意見交換は規模が同じだと効果がある」などでした。

プログラム

1. 会長あいさつ (日本看護協会、宮崎県看護協会の動きについて)
2. 看護関連施策について 宮崎県医療政策課看護担当 橋口暢
3. 看護職の確保について
 - 1) 宮崎県ナースセンター事業～人材確保の取組～ 宮崎県ナースセンター長 荒川貴代美
 - 2) 県内の状況について
 - ① 令和5年度「キャリア支援講話」活動報告 常務理事 永野秀子
 - ② 病院看護職員の職場環境に関する調査結果
働き続けられる職場環境づくり推進委員会 委員長 小牟田佐知子
 - 3) 意見交換：看護職の確保について「各施設で苦慮していること、工夫していること」
4. 宮崎県看護協会からの伝達事項 (会費納入及び会館整備資金)



橋口 主任技師



荒川センター長



永野常務理事



小牟田委員長

現状

- ・超勤は病棟で差があるが、超勤代が年間 250 万円かかっており、この改善も急務である。
- ・新卒採用はほとんどないが、退職もない（100 床以下の病院）。
- ・採用には困っていない。臨地実習をできるだけ受け入れて充実させていきたい。
- ・定年後は、65 歳までそのままの基本給で賞与なし。
- ・急性期病棟は、時間外が多く、慢性期の病院に転職する傾向がある。

苦慮していること

- ・採用時の給与は県内平均と大差ないが、経年の昇給が低く、20 年後には 5 万程の差がある。
- ・退職の理由は低給与が 1 番多い。協会のアンケート結果などを活用し、事務局へ処遇改善を求めている。
- ・スタッフをほめて、伸ばす方法がなかなか難しい。
- ・県外と宮崎県の給与差が大きく、奨学金支給要件が修了すれば県外に出るスタッフがいる。
- ・早期離職もあり、後輩が育たない。
- ・管理者育成が必要。
- ・育休明けの退職が多い。
- ・管理職が続かない。上が辞めてしまうと体制が整わない。
- ・患者数も減少して、施設の財源も厳しい。
- ・中堅層（40 ～ 50 歳）が抜けている。65 歳以上が頑張ってくれている。人材派遣を利用しているが、うまくマッチしない。
- ・電子カルテについていけないため辞職につながる。

工夫していること

- ・学生や職場体験などは積極的に受け入れている。
- ・新卒 35 人受け入れた（看護学校有り）。離職率は低い。コロナ禍で頑張った職員が残ってくれている。
- ・週休 2 日と盆休みを入れて年間 124 日の休日＋年休とした。
- ・職員旅行は他部署との関係づくりになり、効果がある。
- ・業務改善として、前残業をなくすために情報収集を時間内（30 分）に組み込んでいる。
- ・事務所内のインスタを見た若い人からの問い合わせがある。
- ・継続教育としてラダーを導入し、教育担当と教育主任をつけた。
- ・職員紹介制があり、正規・非常勤職員を紹介した人と紹介された人に支給している（全職種対象）。
- ・採用の年齢制限（30 歳代→40 歳代に）を変え、地域外からの勤務者（通勤）が増えた。
- ・求人の出し方の工夫（2 時間勤務からでも可、働き方のバリエーションを増やす）で入職者が増えた。

人材確保につながる内容

- ・夜勤手当がよいため、夜勤スタッフは充足している。
- ・奨学金を利用し来年度は 10 名確保予定。
- ・奨学金制度をつくった。基本給を増額した。
- ・清掃にお掃除ロボットを試行中。IT 化できるものは考えていきたい。
- ・休みを増やして、応募が増加した。育休明け・夜勤者の保育料の補助を行った。
- ・臨時職員や看護補助者のボーナスを増額したことにより、継続雇用につながった。
- ・実習生を就業につなげる。ホームページが活用されている。



令和6年度

看護進路相談会



令和6年7月6日（土）宮崎市民プラザにて「令和6年度看護進路相談会」を開催しました。一般、中学校5校、高校21校から156名（保護者含む）が参加し、進路に関するさまざまな疑問や不安に対応する貴重な機会となりました。当日は、毎年恒例の県内看護学校別説明会（11校出展）に加え、看護職との個別相談コーナーや現役の看護職によるトークイベントを行いました。多くの参加者が熱心に情報収集し、進路選択に対する高い関心が伺えました。

参加者からは、「看護師・助産師・保健師それぞれの仕事のやりがい、看護大などたくさん話が聞けて選択肢が広がった」「実際に現場で働く看護師の話を聞いて、目指すべき道が明確になった」などの感想をいただき、大変好評をいただきました。

当日の様子は、宮崎県看護協会のホームページにて公開中です。現役看護職のリアルな体験談をぜひご視聴下さい。

ご参加いただきました皆さま、そしてご協力いただきました関係者の皆さまに、心より感謝申し上げます。



ショートVer
（動画）



久保 敦子会長
あいさつ

今年も多くの中高生が
進路相談会に
参加されていました



看護師、助産師
保健師への
個別相談も積極的に
参加していました



説明会の様子



トークイベント
の様子



本編（動画）

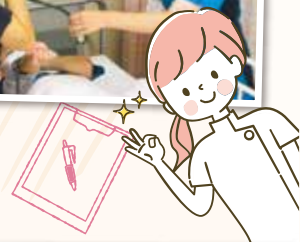
看護進路相談会
トークイベント動画
公開中！



生徒さんや保護者の
方からの質問も多数
ありました

今年もたくさんの中高生や保護者の参加がありました。どの生徒さんもトークイベントや県内の看護師等養成所の話を熱心に聞いているのが印象的でした。看護の素晴らしさなど魅力が伝わった相談会で将来の進路選択に役立つ素晴らしいイベントでした。

広報委員会 安田、長友

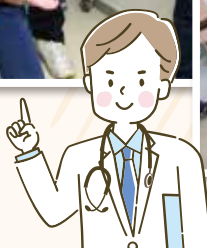


ふれあい 看護体験 2024



—昨年までは新型コロナの影響で、直接ふれあった看護体験が中々できませんでしたが、昨年より少しずつ患者さんと触れ合う体験が戻ってきました。参加された生徒さんが、イキイキと体験している姿が印象的でした。この体験により看護がどのようなものか感じ、看護師を志すきっかけの1つになればと思います。

今年度は54の施設にご協力いただき、461名の生徒さんが体験されました。体験にご対応、ご協力いただきました関係機関の皆様には深く感謝を申し上げます。





令和 6 年度

>>> 認定看護管理者教育課程 <<< ファーストレベル研修が終了しました

期間 5月16日～9月13日 受講生 62名

認定看護管理者教育課程ファーストレベル研修を受講して

西臼杵医療センター 日之影町国民健康保険病院
副看護師長 飯干 智史

私は、昨年度から副看護師長に就任し、何をすれば良いか分からず戸惑いを感じながら毎日を過ごしていました。そんな中、自分の迷いが払拭されるのではないかと認定看護管理者教育課程ファーストレベルを受講しました。

研修では看護管理者としての知識・技術・態度を学び、今までと違った視点で物事を捉えられるようになりました。そして、自分に求められる役割に気付くことができ、自問自答を繰り返しながら研修で学んだことを実践している最中です。周りに変化を求めることは非常に難しく大変なことです。反発もあり悔しいことも沢山あります。しかし、それでも確実に変化したものがあります。それは『私自身』です。自分の責務を理解し、一緒に学んだ多くの仲間から刺激を受け、自部署の問題解決に向けて前向きに考えられるようになりました。病院としてのあり方を創造し、私がいい形で未来へ繋げ、西臼杵医療センター全体が発展することを願っています。だからこそ、私はこれからも現状に満足することなく成長し続けていきたいと思います。

最後になりましたが、私達を導いて下さった講師の先生方、そして宮崎県看護協会の先生方に心より感謝申し上げます。

医療法人社団慶城会 瀧井病院
兒玉 るみ子

今回この研修を受講したきっかけは、院長より当院の教育体制の構築を目的に勧められたことでした。管理職としての経験や知識不足に戸惑うこともありましたが、各教科において素晴らしい専門職の講師による講義を受講でき、今後の実践に活かせる多くの知識を習得することができました。研修での課題に悩むこともありましたが、認定看護管理者の講師の方々、看護協会教育運営委員の方々のご指導により、自分に不足していることや、どのように考えていけばよいのかなどが明確となり、課題を進めていくことができました。そして様々な病院・施設等から研修に参加されている受講生の方々と、意見交換や助言を頂くことで多くの学びがあり、貴重な経験をすることができました。この研修で学んだことをもとに、自施設の目的達成・発展や地域医療に貢献できるよう努力していきたいと思います。そして、今後も当院の看護職員がこの研修を受講することで、看護管理者の人材育成に繋がってきたいと思います。最後に、講師の方々、看護協会教育運営委員の方々、受講生の方々、このような研修に参加させて頂いた当院に感謝いたします。



宮崎県保健師助産師看護師実習指導者講習会

令和6年度宮崎県保健師助産師看護師実習指導者講習会（病院主体コース・特定分野コース）が終了しました。講習会にご参加いただきました受講者の皆さま、参加にあたりご協力いただきました各施設の方々、多くの学びを与えてくださった講師の先生方に深く感謝と御礼を申し上げます。

- 病院主体コース 6月12日～8月9日（うち29日間） 修了者42名（令和5年度受講者1名含む）
- 特定分野コース 7月30日～8月22日（うち8日間） 修了者9名

実習指導者講習会を終えて

医療法人 早田病院 片伯部 美紀

6月12日に開講式があり、eラーニングで教育の基礎知識、概念などを学び約2ヶ月間の座学と演習が始まりました。教育方法、心理学、そして看護総論、看護理論、看護倫理等の講義を受けました。年齢も経験値も様々な看護師が集まり毎日学生のような生活を送る中で毎日学習レポートを作成し、翌日提出することがとても新鮮であり、受講生同士で色々な話をし、意見を聞くことが私にとってとても有意義な時間となりました。「研修は大変だったでしょう」と言われても、「楽しかった～」と素直に言える講習会だったと言えます。

座学でたくさんの事を学び、実習指導案作成の演習に入りました。患者と学生の設定をして指導案を作成していきます。対象を知る事、他者を理解することがとても大切であることを改めて感じました。グループで1つの指導案作成に取り掛かり何度も何度も訂正を繰り返し、1つの指導案が出来上がりました。年齢も様々なメンバーで意見を出し合い、時には食い違いながら完成を目指すことに意味深いものを感じました。

学校の教育理念、実習目的、実習目標、学生のレディネスを理解することは臨地実習での看護援助の見直しと振り返りに重要であると思います。そして指導者として関わる私達が、学生に大きな影響を与える存在であると認識し、学校教員、病院スタッフと連携を取り合い「仲間」を育てて行く環境を整えていきたいと思います。

演習発表会では活発な質疑応答の時間を過ごし、様々な意見が飛び交い領域別に必要な知識を得ることができました。発表前日の8月8日に宮崎県は地震に見舞われ不安な時間を過ごされた方もいましたが、最終日、41人、誰も欠けることなく閉講式まで修了することができ感慨深く感じております。

看護協会の方々、講師の先生方、本当にありがとうございました。



実習指導者講習会（特定分野）を終えて

学校法人 大淀学園 鵬翔高等学校 永吉 真寿美

今年度より、本校の実習調整担当者となり今回の講習会に参加させていただきました。

実習調整担当者は学生の実習受け入れにあたって様々な調整を行う立場であり、実際の実習指導は本校の実習担当教員と実習施設の学生指導担当者をお願いをしている状況です。

また、新カリキュラムとなり地域看護・在宅看護の考え方が非常に重要になりました。

講習会では、老年看護学と地域・在宅看護論にわかれて演習を行いました。指導案（場面案）は「認知症の対象とのコミュニケーション」について、「ねがい」、「教授方略」などの授業デザインから指導案までを意見交換を行いながら一つ一つ丁寧に臨床の方と作成しました。意見交換を行う中で、学生とのかかわり方や学生に対しての思いを知ることができました。日々お忙しい業務の中でご指導いただいていることに感謝いたします。

今後も実習施設と学校と情報共有しながら学生の指導に力を注いでいきたいと思っています。

今回の講習会企画にあたりご指導いただいた講師の先生方、看護協会の皆様に深く感謝申し上げます。



新人看護職員研修教育体制づくり支援（アドバイザー派遣）

宮崎県看護協会教育部 新人看護職員研修事業担当

看護の職業人としての第一歩を踏み出した新人看護職員が、基本的な臨床実践能力を獲得するための研修を、医療機関の機能や規模にかかわらず新人看護職員を迎えるすべての医療機関で実施することができる体制の整備を目指して、新人看護職員研修ガイドライン（平成23年2月14日医政看発0214第2号厚生労働省医政局看護課長通知、以下「ガイドライン」）が作成されています（図1）。

しかしながら、新人看護職員研修の実施における「ガイドラインに沿った研修を実施している」割合は、全国86.2%に対し宮崎県は74.7%で全国を下回っています（医療施設調査/令和2年/厚生労働省）。逆に「ガイドラインに沿わない研修を実施している」では、全国11.0%に対し19.8%、「研修を実施していない」理由に「研修体制（研修責任者、教育担当者、研修プログラムなど）が確立していない」があることから、県は新人看護職員卒後研修事業の一環として教育体制づくり支援（アドバイザー派遣）事業を看護協会に委託することとなりました。

当協会では、令和4年度から新人看護職員研修体制の整備受入を希望する施設を募り、アドバイザー派遣を実施しています。受入施設は、アドバイザーの支援を受けながら、自施設の新人看護職員研修体制の課題を明らかにし、自施設の理念に基づき新人看護職員研修体制の整備を行っています。これまでに8医療機関（図2）が受入施設となり、3施設において入職した新人看護職員（看護師・准看護師）に対し、策定した研修プログラムを展開していただいています。また、プログラム展開後の運営に関する問題点・課題については、フォローアップ研修を開催し、相談や助言の機会を設けています。

図2 受入施設（年度・地区別）

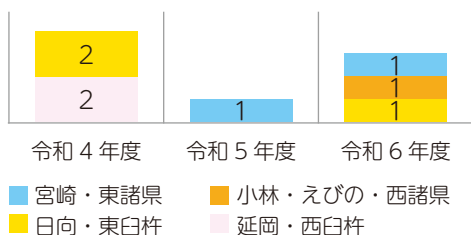
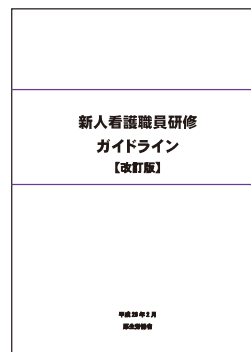


図1



「新人看護職員研修ガイドラインに沿わない研修を実施している」「研修を実施していない」など、新人看護職員研修体制整備について困っていませんか？貴施設の「新人看護職員研修教育体制づくり」をアドバイザーが支援します！！

アドバイザー派遣について「活用したい」「詳しく聞きたい」「迷っている」看護管理者の皆様、
教育部直通 **0985-58-0640** までお問い合わせください。

第34回 もう一度押さえておきたい 看護のコツ

～専門看護師・認定看護師からみなさまへ～

宮崎県における注意すべき感染症

～重症熱性血小板減少症候群（SFTS）について～

感染管理認定看護師 安藤 大介
（宮崎大学医学部附属病院）

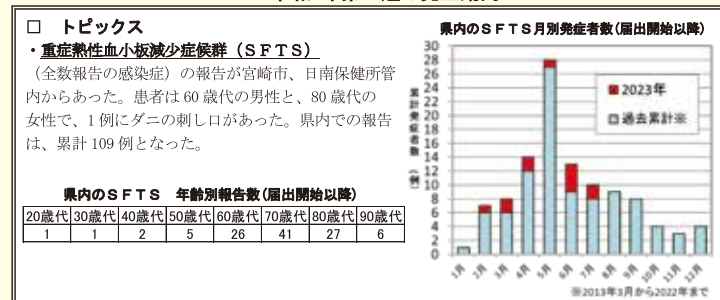


今回は、宮崎県において、特に注意が必要な感染症である重症熱性血小板減少症候群（Severe Fever with Thrombocytopenia Syndrome:以下、SFTS）とその感染対策についてお伝えします。

SFTSは、主にウイルスを保有しているマダニに刺されることで感染するダニ媒介感染症です。その致死率は10～30%と高く、非常に注意が必要です。日本では2013年3月4日からの約11年間で939件の届出があり、中でも宮崎県は109件と最も多く、県内の医療従事者はSFTSに罹患している患者と接触する機会が想定されます。加えて、医療従事者は血液・体液に曝露する可能性が高いため、SFTSへの職業感染リスクがあります。2024年3月19日には、日本で初めて患者から医療従事者への感染事例が国立感染症研究所より報告されました。SFTSの感染経路は、主に血液・体液への曝露とされていますが、心肺蘇生術や気管挿管時に発生したエアロゾルに曝露されることで感染する危険性も指摘されています。SFTS患者に対応する際の個人防護具は、粘膜を保護するマスクやアイガードに加えて、二重手袋とエプロンまたはガウンの装着が推奨されています。また、エアロゾルが発生する処置を行う場合、N95マスクの装着が望ましく、患者の状況や処置に応じて、必要な個人防護具を選択することが重要です。



令和5年第31週の発生動向



【参考文献】・厚生労働省 重症熱性血小板減少症候群（SFTS）について：<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000169522.html>：令和6年4月19日現在
・重症熱性血小板減少症候群（SFTS）診療の手引き 改訂版 2019 <https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001229138.pdf>：令和6年4月19日現在

■専門看護師・認定看護師の皆様へ

宮崎県看護協会HPに、CNS・CN専用ページ（掲示板）を開設しています。情報発信、情報収集に是非ご活用ください。

利用申請は、[「宮崎県看護協会公式ホームページ」](#) ▶ [「看護職の方へ」](#) ▶ [「CNS・CN専用ページ」](#) からどうぞ！

「あらためて学ぼう！さらに学ぼう！ 訪問看護における暴力・ハラスメントの予防と対応」

講師 三木 明子氏(関西医科大学 看護学部看護科精神看護領域 教授)
開催日 令和6年7月27日(土) 13:30～16:30 参加者 15施設 20名

「訪問看護ステーション運営支援事業」(県の委託事業)で、「訪問看護の現場における暴力・ハラスメント」について研修を開催しました。

日頃、多くの訪問看護ステーションが抱えている暴力・ハラスメントの問題に対して、看護師個人や事業所が被害者、加害者にならないための対応と予防について、講義と演習(グループワーク)を通して正しい知識を得ることができ、仕組み作りや具体的な行動がとれるような学びができた研修でした。



講師 三木 明子氏

参加者の感想

高野 久美子さん(宮崎県看護協会訪問看護ステーションなでしこ1号館 所長)

研修では、実際にあった事件など貴重な話を聞かせていただく事が出来た。私たちが日々行っているケアの中でも起こりうることであり、「怖いな」という気持ちが生まれたが、対応の仕方を学ぶことで、加害者、被害者を出さないことも出来るという事が理解できた。

また、利用者や家族からのハラスメントは、一般の事件と何ら変わらないということを強く認識することが大切であり、利用者様だから仕方がないといった、偏った解釈や、我慢は通用しない・させないということを学んだ。訪問先でハラスメントを受けた被害者である職員に対しては、上司や周りの職員が、正しい対応や声掛けをすることが大切であり、対応次第では、さらに二次被害にあわせてしまう為、そのようなことにならないように、暴力発生後の組織としての支援をしっかりすることが大切であると感じた。「利用者への医療・ケア提供と経営状況を最優先し、従業員の健康や安全が脅かされてはいけない」「従業員が利用者・家族から一方的に暴力・ハラスメントの被害を受けているわけではなく、その逆もあり得る」という講師の言葉を訪問看護管理者として、今後も深く心に留めておきたいと感じた。組織として整備する、暴力・ハラスメントの対応体制の重要性についても学びを深めるよい経験となった。

今後、必要な場面においては、この研修を思い出してしっかりと対応していきたい。



演習風景

「2024年度訪問看護eラーニング～訪問看護の基礎講座～」のご案内

住み慣れた地域で在宅医療を維持するため、訪問看護への期待はますます高まっています。

経験の浅い訪問看護師や退院支援に活かしたい医療機関の看護師、離職中の方など、「訪問看護の基礎を学びたい」「訪問看護をやってみたい」と思っている方など、職場や自宅のパソコン・タブレットなどで、自分の好きな時間に、「いつでも」「どこでも」訪問看護の知識が学べます。

仕事や家事など自分の生活スタイルを活かして学んでみませんか。

日本訪問看護財団の「訪問看護eラーニング」のHPから12月5日(木)まで申し込みができます。



今すぐ、クリック!!

<https://www.jvnf.or.jp/e-learning/> から

項 目		「訪問看護eラーニング～訪問看護基礎講座～」学習内容(2024年度版)
訪問看護概論		訪問看護の役割、介護保険など保健医療福祉制度、訪問看護ステーション開設・運営の基礎、訪問看護の倫理など
在宅ケアシステム論		地域包括ケアシステム、多職種連携、ケアマネジメント、在宅移行支援など
リスクマネジメント論		医療安全、労働災害予防、感染管理、災害対応など
訪問看護対象論		訪問看護の対象(療養者、家族、地域)
訪問看護展開論		訪問看護過程、訪問看護の実際・記録など
訪問看護技術論	訪問看護展開のための知識・技術	療養生活の支援、フィジカルアセスメント、リハビリテーション看護、服薬管理など
	医療処置別の知識・技術	経管栄養法、中心静脈栄養法、スキンケアと褥瘡ケア、ストーマケア、腹膜透析、在宅人工呼吸療法など
	対象別の知識・技術	急変時、がん、認知症、精神、小児、難病、エンドオブライフケア

在宅でも医療的ケア

～在宅腹膜透析・最新在宅医療機器の使い方～



県立看護大学 在宅看護学
講師 中角 吉伸 氏



ひなた在宅クリニック
医師 眞川 昌大 氏



有限会社 エコフィールド
代表取締役 岩村 優子 氏



委員長



会場の様子



最新在宅医療機器展示・質問コーナー



医療機器メーカー3社様にご協力いただき、Zoom参加の方にも生中継で視聴いただきました。

令和6年8月24日看護師職能委員会Ⅱ企画の研修を行いました。宮崎県内では、他県と比較して在宅腹膜透析の普及率が低いことを知り今回の研修を企画しました。まずは、看護職として在宅腹膜透析のことを知る。また、看護師職能Ⅱ領域である在宅や高齢者施設等で行っている医療的ケアの実際を知ることにより、今後の退院支援や退院後の受け皿拡大の一助になれば幸いです。

ご参加いただいた53名の皆様お疲れ様でした。

看護師職能委員会Ⅱ委員長 黒木 正樹



助産師職能委員会企画

。。。いいお産の日 in 宮崎。。。

テーマ 大切なあなたと家族の未来を守る ～いざ！という時あなたは～

日時

令和6年11月23日(土)
10:00～15:00

会場

宮崎県立図書館 2F 研修ホール

内容

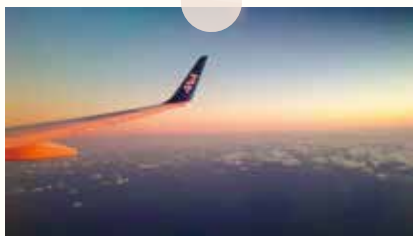
防災士が教えるママパパのための防災教室
助産師と一緒に避難バッグを見直そう
詳細は、ホームページをご確認ください。



展示

- 子育てママパパの防災グッズコーナー
- 県歯科医師会～妊婦の口腔ケア～
- 図書館司書による絵本の読みきかせ
- 赤ちゃんの身長・体重計測コーナー
- まちの保健室
- ハンドマッサージ
- 助産院紹介MAP など…





みなさんの旅にでよう



友達との旅行最高!
食べ物も美味しかった



生まれて2年、こんなに
元気に育ちました〜



こどもの贈り物に
ほっこりしました



かっこいい〜



夜中に出発して
念願の雲海!
寒いのを忘れるくら
い感動しました

「私たちの1枚」

広報委員や職場スタッフの
お気に入り写真を特集してみました!



やっぱり伊勢海老!!



見る人に笑顔と元気を与えて
くれます!

社員旅行で
リフレッシュ!



肉じゃないよー
さかなだよ



きっといいにことが
起こる予感



何度訪れても
素敵な京都



◆ 広報出版委員 ◆



毎月楽しく委員会
活動をしています!!

事業所においては65歳までの雇用確保措置義務があり、令和3年4月からは70歳までの就業確保措置が努力義務となっている。当協会の働き続けられる職場環境づくり推進委員では2023年に看護職の勤務環境実態調査(次ページ参照)を行った。定年年齢は60歳が41施設(74%)で、再雇用制度を採用している施設は48施設(85%)だった。再雇用者の基本給では退職前と減額なしとする施設が9施設(18%)であったが、約8割の施設で再雇用制度を利用する職員の基本給は減額となっていた。

今回の調査では、再雇用者の職務内容としては看護一般業務が一番多かったが、個々の職員の職務満足についてはわからなかった。雇用する側の高齢労働者の人事管理がどのようになっているのかも明確になっていない。プラチナナースの処遇に関しては課題があると考えられる。

高齢者・障害者・求職者雇用支援機構主催「生涯現役社会の実現に向けたシンポジウム」の講師の今野浩一郎氏によれば、シニア人材の戦力化が必要であり、労働人口の約5人に1人が60歳以上の高齢労働者(総務省「労働力調査」)で、企業にとっては大きな社員集団である高齢労働者の活躍は不可欠であるということだった。職員の特性に合わせた人事管理が必要となる。そして、高齢労働者も引退気分の働き方ではなく、求められる職場の戦力として働く覚悟が必要ということだった。つまり、企業も労働者も意識改革が必要である。今野氏は「ジョブ型」人事を推奨していた。

パーソナル総合研究所の「シニア従業員とその同僚の就労意識に関する定量調査」によれば、シニア従業員(高齢労働者)の就業状態が若年社員に与える影響(世代間ピア効果の分析)として、シニア従業員が活躍しておらず、疎外感・仕事の不透明感のある職場は若年社員の転職意向を高めていたという結果があった。つまり、高年齢者の活躍は若年者にとって未来の自分を見るように映るのではないかと推察する。少子高齢化が進み生産年齢人口が減少する中、プラチナナースは貴重な人材である。再雇用制度の在り方や働き甲斐のある職場づくりが今、必要であると思う。



令和6年度 働き続けられる職場環境づくり推進委員会 研修報告

看護職員が働き続けるための多様な働き方、やりがいの持てる職場づくりに取り組むヒントを学び、DXの活用による業務の効率化について知る機会となった。

参加者は61名(会場:21名、Web40名)で、参加施設は32施設だった。

社会福祉法人スマイリング・パークは、多様な働き方や高齢職員の雇用、いち早いICT、DXの導入等、様々な取組みをされ事業を展開されている。坂元敏広氏は、「少子高齢化、高齢者の孤立という現状の中、法人としてみんなが地域で笑顔にならないといけないという考えを持って事業を再構築していった。」と語られた。「法人では自分で考え、行動する。上からの指示はほとんどない。それはなぜか?現場を知っているのは現場の職員だけ。違う意見があった時は、否定ではなく、自分と違う感性を持っていると肯定する。半径5メートル以内の身近な大切な人たちを大事にする。つまり、職員を大事にするということ。そうすることで、職員が増える。本人が楽しければ、同じような考え方をもっている人を連れてくる。つまり、口コミだと思う。事業所の目的は職員の幸せだと考えている。事業所では職員のためのDX化を進めていった。さまざまなアプリケーションとつなげ、本来の業務である時間を作る」と語られた。

宮崎医療センター病院は、時間外をさせない取組みによって職員の定着率が高い。副看護部長の乙守氏は「医療従事者の人員不足が加速するなかで、勤務希望や時間外労働などの部分は看護管理者がどうにかできることであり、看護人材確保と定着につながる可能性を持っている。しっかりと目標管理をしていき、納得と理解をしてもらう。看護部は病院の中で一番大きい組織であり、医療従事者が少なくなっていく現状のなかで、一丸となって底上げしていく事が重要である。」と、語られた。

研修受講後のアンケート調査の結果から、研修内容に対する満足度は高かった。アンケートの自由記載には「他の病院の取り組みを知り、自施設の振り返りができた。スマイリング・パークの3年定着率にも驚いた。自分たちの職場も、働いてみたいと思われるような病院づくりをしていきたいと思いました。」などの記載があった。今回の研修で多様な働き方の導入、DXの導入などが紹介された。その中で共通していたことは看護人材確保と定着に向けて「職員満足」を大切にしていることであり、それが大きく寄与していることが分かった。



令和5年度看護職の勤務環境実態調査報告

調査の概要

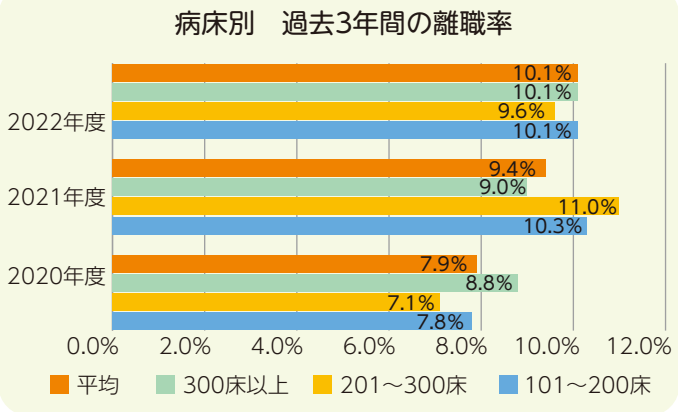
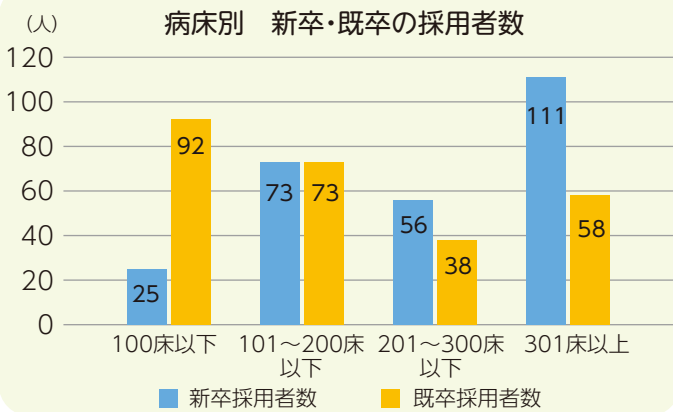
- 1 調査の目的… 宮崎県内の病院看護職のコロナ禍を機に変化した勤務環境について実態を明らかにし、働きやすい職場環境づくりを推進する委員会活動に活用することを目的に本調査を実施した。
- 2 調査期間: 令和5年12月25日(月)～令和6年2月9日(金)
- 3 調査対象: 宮崎県内の病院看護代表者
- 4 調査方法: Google フォームを用いたインターネットによるWebアンケート
- 5 調査項目: ①施設概要 ②看護職の採用と退職状況 ③プラチナナースに関すること ④勤務環境に関すること ⑤給与に関すること
- 6 回収率: 43% (宮崎県内 56病院/130病院)

調査結果

I 施設概要(単位: 箇所)

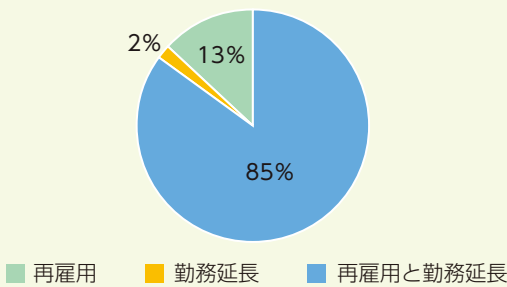
病床別	100床以下	101～200床	201～300床	301床以上	全体
施設数	29 (52%)	16 (28%)	7 (13%)	4 (7%)	56 (100%)

II 正規雇用看護職員の採用と退職について

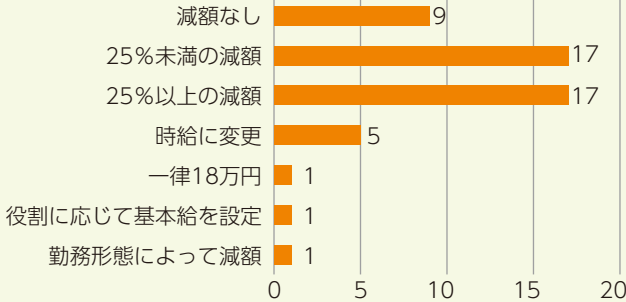


III プラチナナースの活用

65歳までの雇用確保措置

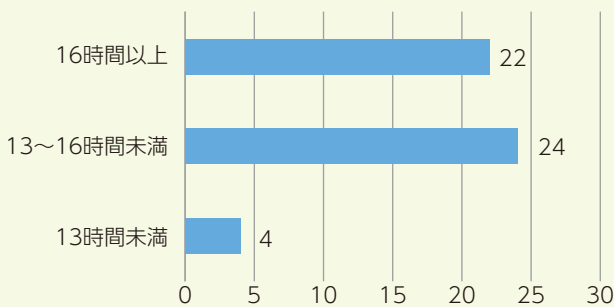


再雇用職員の基本給(複数回答)

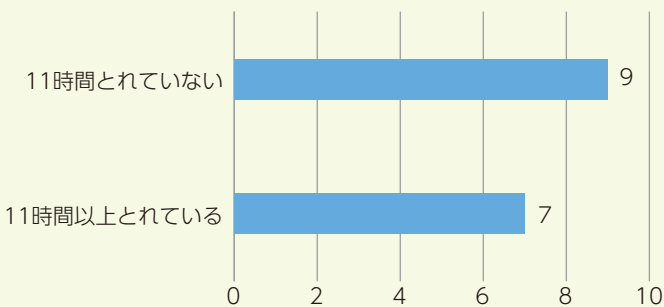


IV 勤務環境に関すること

2交代勤務の拘束時間(n=50)



勤務間インターバル(n=16)



調査へのご協力ありがとうございました。調査結果の詳細はキャリアナースに掲載しております。

(((研修や施設見学などを行い就職しました)))

Aさん



看護師の資格を持っていたが、他職種で就業。現職が定年になったら看護職で働こうと考えて準備を進めた。

復職支援研修の講義・演習コース・地区別復職支援研修・採血点滴技術研修・就職準備コース等に参加

ハローワークで行う採血演習に参加

病院や介護施設の施設見学

定年の年齢や仕事内容を考慮し、介護施設を選択

1日職場体験に参加

介護施設に応募

1人で見学が不安な方は…

「ナースセンター職員と行く！施設訪問」をご利用ください

※詳しくは、宮崎県ナースセンターまでお電話を

0985-58-4525

Bさん



病院に就業していたが、20年前結婚退職。子育てもひと段落し、復職を希望。ブランクが長いせいか病院に応募するが不採用が続き、気分も落ち込んでいた。

復職支援研修（講義・演習コース）に参加
今後、長く働くために、介護施設も視野に入れて求人
情報収集を始めた。

介護施設に見学
病院の経験しかなかったが、
介護施設でも看護職で働けると感じた。

介護施設に応募し、採用

Cさん



結婚後看護職から離れていたが、子育ても落ち着き、看護職へ復帰したくなかったが、ブランクが長く不安が強い。

復職支援研修（講義・演習コース）に参加

クリニックの見学をするが不安があり体験させてもらう

応募し採用となる

(((ハローワークで行う看護のシゴト出前就業相談)))

看護のシゴト出前就業相談では、次のような相談にのることができます。

- ・お仕事探しの相談
- ・就職した時の不安や悩み、仕事に慣れない時、話を聞いてほしいなあ…と思う時
- ・辞めたいなあなど迷っている時
- ・頑張りすぎて、疲れている時

一呼吸するためにも一度話をしに来ませんか？お待ちしております。

令和6年度看護のシゴト出前就業相談の日程

場所	ハローワーク 宮崎	ハローワーク 延岡	ハローワーク 日向	ハローワーク 高鍋	ハローワーク 都城	ハローワーク 小林	ハローワーク 日南
曜日	第2・第4月曜日	第2水曜日	第3火曜日	第3火曜日	第2木曜日	第2月曜日	第3水曜日
時間	10:00～16:00	10:00～15:00	10:00～15:00	10:00～15:00	10:00～15:00	10:00～15:00	10:00～15:00
11月	11日(月) 25日(月)	13日(水)		19日(火)	14日(木)	11日(月)	
12月	9日(月) 23日(月)	11日(水)	17日(火)		12日(木)	9日(月)	18日(水)
1月	14日(火) 27日(月)	8日(水)		21日(火)	9日(木)	14日(火)	
2月	10日(月) 25日(火)	12日(水)	18日(火)		13日(木)	10日(月)	19日(水)
3月	10日(月) 24日(月)	12日(水)		18日(火)	13日(木)	10日(月)	

看護のシゴト
出前就業相談



復職支援研修



臨時雇用・アルバイトのお仕事について

宮崎県ナースセンターでは、常勤・非常勤の求人以外にも単発のお仕事（臨時雇用・アルバイト）をご紹介します。臨時雇用・アルバイトのお仕事をするには、e-ナースセンターへ登録が必要です。

応募方法

臨時雇用の依頼がありましたら、e-ナースセンターに求人情報を公開します。ご希望の方は下記の通り応募してください。

スマートフォンでの操作方法

- 1 e-ナースセンターにログインし、応募したい求人の求人票番号（例 S0000-0001）をクリックします。
- 2 「紹介問合せ」をクリックして、「タイトル」と「お問い合わせ・相談内容」を入力し、確認ボタンをクリックします。

応募したい場合、ここに「応募希望」と記載します

お問合せ・相談のタイトルを20文字以内で入力してください
例：看護師募集の件

お問合せ・相談内容
問合せ・相談内容は、簡潔に入力してください
500文字以内で入力してください
※「直接問合せ」は、求人施設へ個人情報を開示せずに送信します
(個人情報は公開)

確認したいことがあれば、ここに相談内容を入力します

求人個別詳細へ戻る

確認

- 3 内容を確認し、送信ボタンをクリックします。

看護資格と雇用形態
募集期 定数(期間に定めのない雇用)
タイトル
看護師募集の件
お問合せ・相談内容
応募希望

送信

- 4 ナースセンターから応募の確認の連絡（電話 or メール）がきます。
応募が多数の場合は、選考があります。後日、雇用施設から採否の連絡があります。

- 5 採用されましたら、雇用施設側と当日の打ち合わせをします。このとき、救護の場合は救護物品の確認をしてください。

操作マニュアルの詳細はこちら



ご不明な点がございましたら
ナースセンターへお問い合わせください



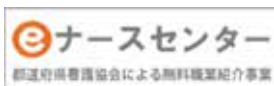
宮崎県ナースセンターからのお知らせ

看護職の皆さま

求人情報やセミナーのご案内から、進路・キャリアに関することなど、さまざまな情報を発信中！ぜひ、友だち追加して活用して下さい！

求人施設の皆さま

eナースセンターにご登録を！登録情報は、宮崎県ナースセンターLINEに「ピックアップ求人」として掲載。広報活動をバックアップします！



宮崎県ナースセンター LINE を活用しよう！



登録無料

看護職の皆さまも！
求人施設の皆さまも！

友だち募集中

宮崎県ナースセンターLINE

QRコード

@u112059d

チャット機能も使えます！

バーコードを読み取るかID検索をしてください。

お礼

この度、「令和6年度看護職員需給調査」にご協力いただきました皆さまに、心より感謝申し上げます。今回の調査を通じて、多くの貴重なご意見やデータをお寄せいただきました。調査結果を分析し、宮崎県の看護職員の人材確保・定着の事業推進に努めて参ります。

令和 6 年度 理事会報告

第 5 回 令和6年7月13日(土) 11:00~11:55

会員数	8,316名	保健師:183名 助産師:228名 看護師:7,532名 准看護師:373名
協議事項	協議1. 基本方針 令和6年度事業計画(案)について:承認 協議2. 事業推進に関する事項 2-1 事業報告(令和6年4月~6月分)(案)について:承認 2-2 令和6年度施設代表者会議について 協議3. 管理的事項 「訪問看護ステーションなでしこ館職員給与規程」の改正(案)について:承認 協議4. 人事関係:今回はなし 協議5. その他:今回はなし	
報告事項	・令和6年度看護管理者等支援事業について	



宮崎県立看護大学との連携



宮崎県看護協会の研修受講者に対する図書並びに文献検索機能などの学習環境充実にに向けて検討していたところ、宮崎県立看護大学長鶴美佐子学長より、同大学の図書館の活用についてお声を頂きました。

そこで、10月1日に、本協会会長をはじめとする役員、担当者が看護大学を訪問し、図書館の視察並びに、看護大と本協会の連携に関する意見交換を行いました。

図書館では、今後、看護関連の蔵書の更なる充実も予定されており、看護職をはじめとする県民の幅広い利用を期待されています。また、ナイチンゲール直筆の書簡も展示されています。

皆さん、心地よい環境の中で書物に触れる時間を作ってみませんか？

事務局からのお知らせ

2025 年度看護協会継続手続きのご案内

会員の皆さまへ 12 月 18 日より順次、登録している施設をとおして「継続のお知らせ」を送付します（個人会員の方へはご自宅へ送付します）。内容をよくご確認のうえ、会費の納入をお願いいたします。

●会費の納入期日について

【口座振替の方】2025年2月27日(木)

【施設とりまとめの方】所属施設の担当者の方にご確認ください

【コンビニ払い・銀行振込の方】2025年1月31日(金)

※上記記載日を過ぎても、会費納入は可能です。



開いて内容の確認



「キャラナース」用 QR コード

今回から圧着ハガキで届きますので、必ず開いてご確認ください！

従来の変更届は同封されませんので、会員情報の変更はキャラナースをご利用ください！

継続のお知らせ Q & A



Q 「継続のお知らせ」が届きません。

A 2024 年度の会費納入が 11 月以降の方については、第 1 回目の発送分には含まれない場合があります。翌月以降に送付されますが、会費の納入期日については、上記をご確認ください。

Q 2024 年度は、退会または県外へ転出する予定です。

A 所定の手続きが必要となりますので、宮崎県看護協会へご連絡ください。特に、口座振替の方につきましては、引き落としの都合により、1 月 31 日(金) までにご連絡ください。



福利厚生のご案内

○見舞金の支給について

宮崎県看護協会では、住宅全壊、半壊傾斜、床上浸水の被害にあわれた会員を対象に災害見舞金をお送りしております（市町村発行の罹災証明書が必要です）。また、会員ご本人が死亡した場合や会員の配偶者及びその他一親等の方が亡くなられた場合は、弔電をお送りしております。該当がございましたら、宮崎県看護協会へご連絡ください。

○宮崎県看護協会会員向けサービスについて

宮崎県看護協会会員の方が利用できるサービスがあります。詳細は、宮崎県看護協会のホームページをご覧ください。

お問い合わせ先 宮崎県看護協会 総務部庶務係 TEL 0985-58-0622



編集後記



今回、なでしこ156号をお届けすることができました。10月になり、朝晩過ごしやす季節になりました。好きなものを食べて、好きなことを楽しんで秋を満喫しましょう♡

台風や竜巻などの災害で大変な思いをされた方もいると思います。皆さんが笑顔で過ごせるよう、早い復興をお祈りします。

広報出版委員 財部 正恵

広報出版委員

米田 貴博 (金丸脳神経外科病院) 熊倉 仁美 (迫 田 病院)
山崎 朱美 (平田東九州病院) 高見 多恵 (三 股 病院)
長友 寛子 (西都児湯医療センター) 本田 里美 (竹 内 病院)
坂元由美子 (増 田 病院) 財部 正恵 (都城市医師会病院)
安田修一郎 (小 林 市 立 病院) 上田麻衣子 (日南市立中部病院)

発行

公益社団法人 宮崎県看護協会

TEL 0985(58)0622 FAX 0985(58)2939

発行責任者/久保 敦子

発 行/宮崎市学園木花台西2丁目 4-6

E-mail : mkango@d2.dion.ne.jp

https://www.m-kango.or.jp